

「COV-19」

社会変革の本質

禍における

先着順
事前申し込み
不要

日時：2020年10月24日(土)午後2時～
【開場】午後1時30分

場所：同志社大学今出川キャンパス良心館 RY107教室
〒602-8580 京都市上京区今出川通り烏丸東入

主催：同志社大学良心学研究センター・同志社大学ライフリスク研究センター
京都大学統合複雑系科学国際研究ユニット・一般社団法人事業承継学会

「パネルディスカッション」 「COVID-19禍における 社会変革の本質」

■趣旨

COVID-19は、単に感染症が世界に広まったという事実のみならず、社会、経済、文化・スポーツ、家族、働き方といった様々な側面に大きな影響を与え、本質的な変化を強いてきている。このような変化は、社会変革といった言葉で代表させることができるが、この変革の持つ本質的意味を正確に把握する必要がある。本パネルディスカッションでは、この社会変革の本質について議論を深める。

■登壇者（敬称略・順不同）



村瀬 雅俊

京都大学基礎物理学研究所 准教授

東京大学大学院薬学系研究科薬学博士取得。京都大学基礎物理学研究所准教授。『Dynamics of Cellular Motility』（Wiley, 1992）、『歴史としての生命－自己・非自己循環理論の構築』（京都大学学術出版会、2000年）、『未来共創の哲学』（共著、言叢社、2020）、『未来創成学の展望』（共著、ナカニシヤ出版、2020）。



小原 克博

同志社大学神学部 教授

同志社大学神学部教授。神学部長、良心学研究センター長。キリスト教を中心とした宗教研究を専門とする。著書に『世界を読み解く「宗教」入門』（日本実業出版社）、『一神教とは何か』（平凡社新書）、『宗教のポリティクス』（晃洋書房）、『良心学入門』（共著、岩波書店）などがある。



林 廣茂

中国・西安交通大学管理大学院 客員教授／（一社）事業承継学会 理事名誉会長

外資系コンサルティング会社アジア地区CEO、滋賀大学大学院教授、同志社大学大学院ビジネス研究科教授を経て現職。前・（一社）事業承継学会代表理事（2019年11月30日まで）。著書に、『日本経営哲学史－特殊性と普遍性の統合』、『AJINOMOTO グローバル競争戦略』、『日韓企業戦争』、『幻の三中井百貨店』など。



八木 匡

同志社大学経済学部 教授

京都大学経済研究所助手、名古屋大学経済学部助教授を経た後、現在同志社大学経済学部教授、日本経済学会理事（2002年～2007年）、文化経済学会<日本>会長（2018年7月～2020年6月）。主著：『European Economic Review 等海外学術雑誌等に論文を多数掲載。』『教育と格差』、『スポーツの経済と政策』、『スポーツの組織文化と産業』、『The Kyoto Manifesto for Global Economics: The Platform of Community, Humanity, and Spirituality』等の著書を執筆。

■お問い合わせ

同志社大学ライフリスク研究センター事務局

〒602-8580 京都市上京区今出川通り烏丸東入 Tel:075-251-3728 Fax:075-251-3727

rc-risk@mail.doshisha.ac.jp(代表アドレス) <http://liferisk.doshisha.ac.jp>